

鈴木前議員、出頭せず

市川市議会百条委

政務活動費をめぐる問題で、市川市議会は19日、大量購入した切手の使途などを調べるため、地方自治法に基づく調査特別委員会（百条委員会）を開いた。鈴木啓一前議員の証人尋問が行われる予定だったが、鈴木氏は体調不良を理由に出頭しなかった。

議会事務局によると、同日午前、鈴木氏から事務局に「雨が降った14日から足がつっていて、痛くて歩け

ない」と電話があった。医師の診断書は提出されていない。

同委員会は鈴木氏に対し、診断書の提出を求め、出頭しなかったことの「正当な理由」に当たるかどうかを判断する方針。正当な理由がないのに出頭しなかった場合は「出頭拒否」と見なされ、罰則や告発の対象となる。

証人尋問は日を改めて実施する予定だが、次回の委員会開催は今月27日に開会する定例議会の閉会后となる見通し。